

とちぎ夢大地応援団活動報告（平成28年12月11日実施）

塩谷町百目鬼地区「イノシシ・シカ等獣害防止柵設置作業」

とちぎ夢大地応援団活動の平成28年度新規推進地区の塩谷町船生「百目鬼地区」の今年2回目の活動が12月11日、地区内の山裾で夢大地応援団33名、地元百目鬼農地保全委員会（齋藤義雄会長）会員26名の合計59名が参加して行われ、イノシシやシカ等獣害を防ぐための柵を設置しました。

同地区は、今年10月23日に1回目の夢大地応援団活動を実施し、1.8kmに及ぶ獣害防止柵の設置を行いました。この日も開会式で伊谷野百目鬼区長から歓迎あいさつを受けた後、団員と地元の人約20名ずつの3班に分かれて山裾に入り、獣害防止柵の設置作業を行いました。前回の活動に引き続いて参加した応援団員もおりましたが、初めての参加者は地元の班長らから作業の手順を教わり、メッシュ柵を運ぶ人、柵を鉄の支柱に結束する人などの担当に分かれて、次々とフェンスをつないでいきました。

昼食は、公民館で地元の女性たち手づくりのけんちんうどんやいなりすしなどおいしい食事を取った後、午後1時間半ほど防止柵の設置作業を行いました。

閉会式では伊谷野区長から「2回にわたる応援のおかげで、全体の3分の2ほど設置を終えることができた」と感謝の言葉が述べられました。



応援団員を前に伊谷野百目鬼区長の開会あいさつ（左から5人目）



地元の人から作業の手順を教わる応援団員



フェンスと鉄柱を結束する作業



きれいに設置された防止柵



公民館での昼食風景



地元女性たち手づくりのけんちゃんうどんやいなりずし



午後は時々雪が舞う寒い中での作業になりました